

平成28年5月

関係各位

全国中学校理科教育研究会
会長 田中 史人
第64回全国中学校理科教育研究会北海道大会
運営委員長 本間 玲

第64回全国中学校理科教育研究会 北海道大会

一次案内

第56回北海道中学校理科教育研究会札幌大会



主催
全国中学校理科教育研究会
北海道中学校理科教育研究会
後援(予定)
文部科学省
北海道教育委員会
札幌市教育委員会
全日本中学校長会
北海道中学校長会
札幌市中学校長会
北海道小学校理科研究会
(一財)北海道教育振興会
(一財)北海道教育文化協会
協賛(予定)
(公社)日本理科教育振興協会
(公財)北海道教育公務員弘済会
(公財)東し科学振興会
(公財)ソニー教育財団

- 【研究主題】 科学的な資質や能力を育み、豊かな未来を創造する理科教育
【大会主題】 自然と人間との調和をめざし、未来を創造する力を育む理科教育
～自ら学びを推し進め、科学的な資質・能力を育む理科学習を求めて～
【開催期日】 平成29年8月2日(水)～4日(金)
【開催会場】 ホテルライフオーブ札幌・札幌市教育文化会館

第64回全国中学校理科教育研究会北海道大会運営委員会

【研究主題】 科学的な資質や能力を育み、豊かな未来を創造する理科教育

【大会主題】 自然と人間との調和をめざし、未来を創造する力を育む理科教育
～自ら学びを推し進め、科学的な資質・能力を育む理科学習を求めて～

【大会主題・副主題設定にあたって】

人間は、科学技術を発展させ生活を便利で豊かなものにしてきた。しかしその反面、人間の活動に起因する自然環境の悪化は加速度的に進み、災害につながるような、これまでに経験のない激しい現象が目につくようになってきている。特に「東日本大震災」は、近代の歴史において人間が経験したことがない大規模な自然災害となった。この未曾有の自然災害において多くの尊い命を失い、これまでの人間の価値観が大きく変わったと言っても過言ではない。また、人間生活を支えるエネルギー資源の利用の仕方についても、日常の生活の在り方、経済や産業の発展との関わりを考慮しながら最善の方策を検討することが喫緊の課題となっており、改めて自然に対する畏敬の念を抱くこととなった。

これからの社会は既存の概念が覆されたり、発想の転換を求められ、幅広い知識と柔軟な思考力に基づく判断が一層重要になるとともに、あらゆる面で変化が激しく、今以上に先が予見しにくい社会になることが予想される。そこでは、子ども達自身が様々な知識や情報、技能を活用しながら、根拠を持って自分なりの解を見だし、課題を解決していく力が求められる。

理科教育は常に自然との関わりにおいて、生徒の主体的、能動的な意識のもとで進められていくべきものである。自然の事物・現象との直接体験、言語活動の充実に支えられたコミュニケーション等によって生徒の意識が磨かれ、自然の精妙さに気付く感性が生まれ、それを根幹とした課題意識や創造性が生まれる。さらに加えて、自然を科学的に捉えることが、生徒にとっての新たな探究活動への原動力となる。このような活動を通して、目的意識をもって意欲的に学習活動に取り組む姿勢が生まれ、これからの社会を力強く築く生きる力の育みにつながると言えよう。

今大会では、子ども達が自然の姿を捉え、地球という閉鎖系の中で生きる人間の在り方を判断し、積極的に両者の未来の在り方を志向することを願い、研究主題を「自然と人間との調和をめざし、未来を創造する力を育む理科教育」、副題を「自ら学びを推し進め、科学的な資質・能力を育む理科学習を求めて」と設定した。

全国各地で行われている様々な角度からの研究実践が、大会を通して議論されることを期待している。

【開催期日・会場】 平成 29 年 8 月 2 日（水）～4 日（金）

ホテル ライフォート札幌 札幌市教育文化会館

【日 程】

1 日目 8 月 2 日（水）

13:00	13:30	15:00	16:00	16:30	18:00	20:00
受付	役員会	理事会	写真	ブロック打合	レセプション	
				若い理科教師の集い		

【会場：ホテルライフォート札幌】

【会場：札幌市教育文化会館】

2 日目 8 月 3 日（木）

9:00	9:30	10:30	12:00	13:30	17:00
受付	開会式	文部科学省 講演	25 昼食 15 生徒発表	分科会	

【会場：札幌市教育文化会館】

3 日目 8 月 4 日（金）

9:00	9:30	10:00	11:30	12:30	
受付	全体会	学術講演	閉会式	(教育視察)	

【会場：札幌市教育文化会館】

【若い理科教師の集い】 8 月 2 日（水）16:30～ 札幌市教育文化会館 研修室 401

～集まれ！全国の若い理科の先生！～

参加資格は 40 歳未満なことです。20 歳代、30 歳代の若い理科教師が集まり、親交を深めませんか。若手ならではの斬新な授業のアイデアや実践の交流、授業や学級経営などでの苦労を共に語り合い、これからの活躍の糧にしましょう。全国の若手理科教師の輪をつくるきっかけとなる集いにしたいと思います。企画・運営は北海道の若手理科教師が担当します。詳細は 2 次（最終）案内でお知らせします。

【分科会】

分科会名	分科会主題と視点
第1分科会 教育課程	「科学的な資質・能力を高め未来を創造する力を育む教育課程」 ①育みたい力を明確にし、科学的な資質・能力を高める系統的な教育課程の工夫、改善 ②他者との学び合いを位置付けた教育課程の工夫、改善 ③校種間の学習内容と相互の関連を図り、未来を創造する力を育む教育課程の在り方 ④自然を総合的に捉え、日常生活や実社会と理科との関わりを学ぶ意義や有用性を実感できる教育課程の在り方
発表担当ブロック	北海道（札幌）、東北、関東甲信越、東京、中四国
第2分科会 学習指導	「自ら学びを推し進め、科学的な資質・能力を育む学習指導」 ①自ら学びを推し進め、自らを課題解決に導くための学習指導の工夫、改善 ②探究の過程を重視し、科学的な資質・能力を育む学習指導の工夫、改善 ③コミュニケーション能力、情報活用能力、課題解決力を育む学習形態及び学習指導の工夫改善 ④直接体験、課題解決の学習を通して、自然を総合的に捉え、自然観を広げる学習指導の在り方
発表担当ブロック	北海道（旭川）、東北、東京、中部、近畿
第3分科会 観察・実験	「科学的な資質・能力を育むことに機能する観察・実験」 ①試行錯誤や再試行が柔軟にできるなど、自ら学びを推し進めることに機能する観察・実験の工夫、開発 ②身近な素材や環境を活用し、課題解決のために機能する観察・実験の工夫、開発 ③他者との学び合いを通して科学的な思考力や判断力を高める観察・実験の工夫、開発 ④自然を総合的に理解し、課題の探究へつなげる観察・実験の在り方
発表担当ブロック	北海道（函館）、近畿、中四国、九州、私立国立（札幌光星中高）
第4分科会 環境教育	「自然を総合的に捉え、自然と人間との調和をめざす環境教育」 ①身の回りの環境から自然と人間生活との関わりを考察し、よりよい調和の在り方をめざす環境教育の工夫 ②直接体験をもとに、自然と人間との調和をめざす環境教育の工夫 ③他教科、他領域、他校種の学習内容との関連を総合的に位置付けた環境教育の工夫 ④環境問題やエネルギー問題について理解し、自然と人間との調和をめざし、主体的な行動化を促す環境教育
発表担当ブロック	北海道（札幌）、東北、関東甲信越、東京、中部
第5分科会 学習評価	「自ら学びを推し進め、未来を創造する力を育む学習評価」 ①自然の事物・現象から問いを見出し、主体的に学習する資質・能力を育むことに機能する教師の支援と学習評価の工夫、改善 ②診断的評価、形成的評価、総括的評価を効果的に使い、自ら学びを推し進めることに機能する学習評価の工夫 ③他者との関わり、自然との関わりの中から自己の変容を捉え、新たな学びを展開する自己評価と他者評価の在り方 ④生徒の既習事項、自然体験を捉え、主体的な探究活動へ導く教師の支援と学習評価の在り方
発表担当ブロック	北海道（釧路）、関東甲信越、近畿、私立国立（北教大附属札幌中）

【講演】

文部科学省講演 「演題未定」

講師 文部科学省

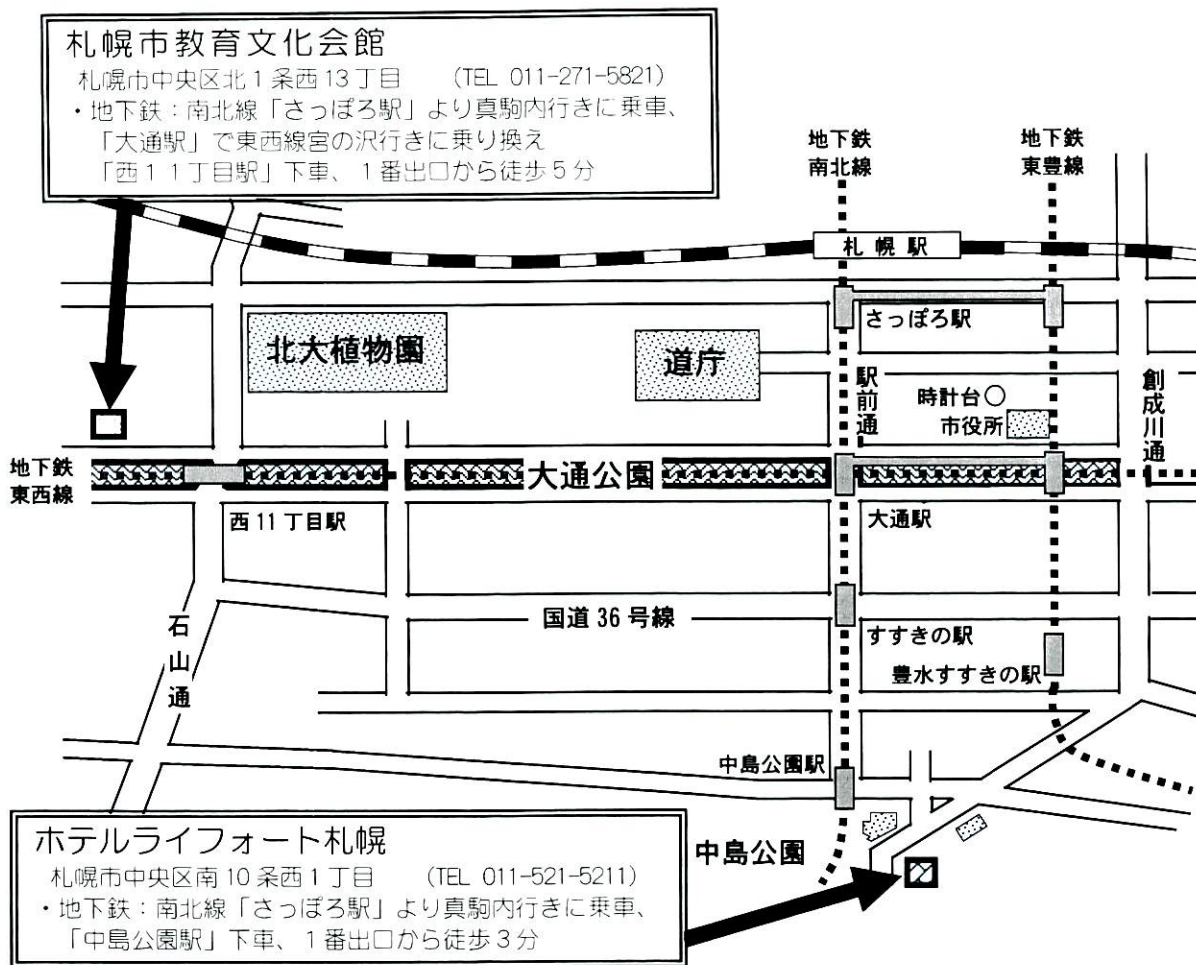
学術講演 「演題未定」

講師 ヒグマ学習センター主宰・室蘭工業大学非常勤講師 前田 菜穂子 氏

【生徒発表】 8月3日(木) 12:25～13:15 札幌市教育文化会館 小ホール

札幌市では毎年11月に、札幌市中学校文化連盟「私たちの科学研究発表会」が行われています。市内各中学校の科学部や生物部など部活動での研究の成果、総合的な学習の時間での取組、夏・冬休みの個人の自由研究など多彩な内容の発表があります。これまでの研究の取組を生徒達がプレゼンテーションします。どうぞ札幌の中学生の科学研究の発表をご覧ください。

【大会会場周辺図】



【連絡・問い合わせ先】

第64回全国中学校理科教育研究会北海道大会運営委員会
 運営委員長 本間 玲 (札幌市立山鼻中学校長)
 〒064-0923 札幌市中央区南23条西13丁目1-1
 TEL. 011-531-9941 FAX. 011-532-6592
 E-Mail akira.honma@sapporo-c.ed.jp
 事務局長 荒島 晋 (札幌市立真駒内曙中学校教頭)
 〒005-0018 札幌市南区真駒内曙町2丁目1-2
 TEL. 011-582-1642 FAX. 011-582-9509
 E-Mail susumu.arashima@sapporo-c.ed.jp